

自民党議員団

永沼かつゆき
戸枝 大幸
渡辺かつひろ
名取ひであき
大沢たかし
石川さえだ
竹田ひろし
松沢よしはる
坂場まさたけ

北区議会自由民主党議員団

北区自民だより

北区議会報告 令和4年 春号(第83号)

発行

北区議会自由民主党議員団
北区王子本町1-15-22
北区役所(3908)1111番(代)
議員団控室(内線)3011・3021
FAX(3905)7650番

Lib Dems
Liberal Democratic Party of Kitaku

自民党政策が新年度予算に反映

令和4年度予算が3月23日の本会議にて可決成立しました。一般会計予算は1,622億300万円で、事業内容には昨年11月に北区自民党議員団が花川区長に提出した「予算編成に関する要望書」が数多く反映されています。以下は、自民党会派の要望が色濃く反映された取り組みや事業などの一部抜粋です。

- ✿ 新型コロナウイルス感染症対策として、区内医療機関の財政・環境整備支援および地域経済の回復への取り組み
- ✿ 観光協会と共に、北区のシティプロモーションを強力に推進
- ✿ さらなる行財政改革を推進し財源確保に務め、庁内にAI、IoT、ICT化を積極的に取り入れデジタル化を推進
- ✿ 防災減災・国土強靱化による安心安全で絆の強いまちづくり
- ✿ ゼロカーボンシティ宣言に基づいたリサイクル、環境に配慮した整備に努めること
- ✿ 地域産業経済の活性化のため、助成制度の充実・創業支援策や融資制度の活用・改善を行うと共に、区内各種業者への公共事業発注増等による雇用確保策
- ✿ ファミリー層の定住化のため、少子化対策関連の政策を一層進めると共に、教育環境・生涯教育の充実

【編成の方針】

先行きの不透明感が強まっているものの、ふるさと北区の実現に向けて

**「コロナを克服して、
未来へ飛躍するための積極的予算」**
を編成！

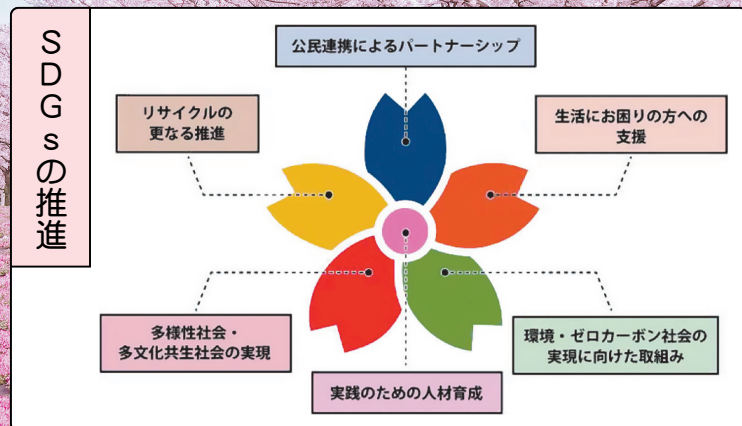


予算の主な事業概要

令和4年度一般会計及び3特別会計予算に賛成

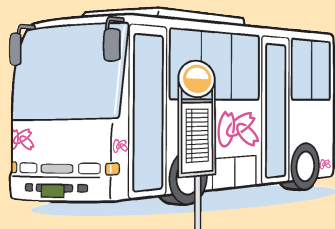
北区議会では、3月4日から14日まで予算特別委員会が開かれ、自民党議員団より、石川さえだ副委員長、渡辺かつひろ委員、竹田ひろし委員、松沢よしはる委員の4名が、「コロナを克服して、未来へ飛躍するための積極的予算」として、北区版SDGsの取り組みやデジタルトランスフォーメーション推進の取り組み、地震・風水害への取り組みを始めとした各事業費について質疑に立ちました。本会議では会派を代表して松沢委員が予算賛成討論を行いました。

- ✿ 医療・介護連携をはじめ地域包括ケア推進等、地域と一体となり元気で安心して活躍できるシステム整備
- ✿ 駅前開発をはじめ道路等インフラ整備、本格化するまちづくりの一層の推進
- ✿ 学校改築や35人学級の課題、ICT教育推進等、ハード・ソフト両面で学習環境の更なる推進



コミュニティバス 新規路線(浮間地域ルート)の導入

誰もが安心して移動できるよう、坂道による高低差によって移動が困難な地域や、公共交通機能の向上が必要な個所を中心に、コミュニティバスを基本とした地域公共交通の移動手段の確保に向けた取り組みを推進します。



自民党の提言で実現！ コロナ対応の訪問看護 介護事業者へ慰労金追加へ

予算特別委員会の質疑において、区民の生命を最前線で守っている医療機関や福祉事務所等への特別給付金を、コロナ患者対応をしている事業所に対し慰労金の追加をするように求めた結果、対象外とされていた訪問看護・訪問介護事業者への追加の慰労金の支給が決定しました。



ロシアによるウクライナ侵略に抗議

北区議会ではロシアに対し、一連のウクライナへの侵略に厳重に抗議するとともに、政府においては、国際社会との緊密な連携のもとに、毅然たる態度で厳格かつ適切な対応を講じられるよう強く求める決議を、北区議会全会一致で可決しました。

コミュニティタイムライン作成支援

大規模水害発生時に「逃げ遅れゼロ」を目指すため、地域ごとに「いつ・誰が・何をするか」を整理した計画の作成を、荒川氾濫時の浸水が想定される連合町会単位で推進していきます。

